学校番号	305

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「標準　古典探究」　（第一学習社）						
副教材等	「古文・漢文を一緒に学ぶ　古典の手引き」（いいずな書店） 「デジタル版国語便覧改訂版」　（大修館書店） 「シンプルスタイルシリーズ　古文単語３０１」（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

古典は何のために学ぶのでしょう。これは国語の授業をしていると必ず出てくる質問です。これから２年間、皆さんは古典の世界にどっぷりと浸かります。文法や読解を深めていくたびに、「何のために学ぶのか」という問いの周りをぐるぐると回り続けることになるでしょう。そしてその問いに、自分なりの答えを出していくことが「探究」と呼ばれる学習なのです。日本語という言葉がどのように生まれてきたのでしょう。言葉と文化はどのような関わりを持ってきたのでしょう。今、私たちはどんな言語世界を生きているのでしょう。週２時間の授業の中で、そんな問いを生きてみませんか？

この授業では以下のことを約束してほしいと思います。

①語彙力や文法の知識を身につけてください。

②さまざまな文章を「読む」だけでなく、「話す・聞く」「書く」という対話的な力も身につけましょう。

③予習として必ず本文を読んできましょう。わからない語句は積極的に辞書を引く習慣を身につけてください。

④学んだ後は必ず振り返るようにしてください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方・考え方を豊かにしている。
【思考力、判断力、表現力等】
・古典を読み味わい、作品の価値を考察している。
・複数の作品を比較したり、課題について調べたり、発表したり、文章にまとめたりしている。
【学びに向かう力、人間性等】
・古典についての理解や関心を深めることによって、人生を豊かにする態度を育んでいる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について，その特質を理解し適切に使っている。	「書くこと」，「読むこと」の各領域において，生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一	説話 ［教材］ 御伽草子（浦島太郎）	a：・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などににについて理解している。 b［　読む　］: ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ・学習の見通しをもって昔話の由来となった古典を読み、言語文化の継承に関心をもつとともに、『御伽草子』の特徴について、理解を深めようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	物語 ［教材］ 源氏物語（光る君誕生）	a：・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・主として敬語表現に関する文語のきまりへの理解を深める。 b［　読む　］:・長編物語という文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。 c：・今までの学習を生かして長編物語をよみ、人物造形・心理描写・和歌の役割などに注意しながら、積極的に内容を捉えようとしている。 ・内容を的確に捉えるために、作品の中で使われる敬語表現を積極的に理解して、説明しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ワークシート 振り返りシート
二	日記 ［教材］ 更級日記（門出／源氏の五十余巻）	a：・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・先人のものの見方、感じ方、考え方に親しみ、自分のものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b［　読む　］: ・「読むこと」において、関心をもった事柄に関連する様々な古典の作品や文章などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 ・「読むこと」において、古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価することを通して、我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりしている。 c： ・日記に興味をもち、関連のある事柄について資料を調べ、読書の意義や効用を理解しようとしている。c：	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	随筆	a：・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。	定期考査	定期考査	

	［教材］ 枕草子（雪のいと高う降りたるを／木の花は）	・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深める。 ・我が国の文化と外国の文化との関係について理解を深める。 ・文語のきまりについて理解を深める。 b[読む]:・作者が取り上げている事物や対象、経験などを通して、当時の人のものの見方や考え方に触れる。 ・随筆という文章の種類や古典特有の表現に注意して、内容を的確に捉える。 c:・随筆に表れたものの見方、考え方を積極的に読み取り、自分のものの見方、考え方を深めようとしている。 ・学習の見通しをもって『枕草子』を読み、随筆の特徴について理解を深めようとしている。	小テスト	ノート ワークシート	ワークシート 振り返りシート
三	項羽と劉邦 ［教材］ 四面楚歌	a:・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・我が国の文化と外国の文化との関係について理解を深める。 ・訓読のきまりについて理解を深める。 b[読む]:・追い詰められていく項王の心境を読み取り、人間の生き方についての考えを深める。 ・史伝という文章の種類をふまえて、構成や展開を的確に捉える。 ・作者の考えや目的を捉えて内容を解釈し、構成や表現について評価する。 ・史伝を読み、自分のものの見方や考え方を深める姿勢を養う。 c:・積極的に史伝を読み、追い詰められていく項王の心境を捉えようとしている。 ・「四面楚歌」と「鴻門之会」とを粘り強く読み比べ、それぞれに描かれた項王の人物像の違いと、その違いが生じた理由を説明しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ワークシート 振り返りシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　　）時間

・読むこと　…　（　５０　）時間